



明治大学情報コミュニケーション学部
2023 年度国際交流（ベトナム）募集要項

連携大学	ベトナム国家大学ハノイ外国語大学日本語文化学部・ハノイ大学
募集人数	情報コミュニケーション学部 1-4 年生 15 名（最少催行人数 7 名）
受入サポート	2023 年 6 月 5 日（月）～6 月 25 日（日）（交流国：ベトナム）
派遣期間	2023 年 8 月 27 日（日）～9 月 10 日（日）
研修費用概算	※現在調整中。確定後にお知らせします。
応募期間	4 月 3 日（月）～4 月 17 日（月） 午前 9 時 30 分 ※詳細は裏面の「応募から参加までの流れ」を参照
応募資格	プログラムが要件とする目的を理解し誠実に実施すること



プログラムについて

目的

このプログラムは国際連合の持続可能な開発目標（SDGs: Sustainable Development Goals）の Goal 12「つくる責任 つかう責任」について、ベトナムの学生と国際共同調査を行い、その調査報告会をハノイ外国語大学で実施します。また、帰国後に明治大学ホーム・カミングデー（10 月 22 日〔日曜〕）で学習成果を発表します。

プログラムの第一段は 6 月 5 日～6 月 25 日に実施するベトナムの短期留学生「受入プログラム」です。①明治大学での学びや日本の社会文化の理解について支援・交流の活動を行い（参加必須の合宿を含む）、②国際共同調査の企画・内容についてベトナムの学生と学習を行います。第二段は、8 月 27 日から 9 月 10 日に実施するベトナム派遣プログラムで、ハノイでベトナムの学生との文化交流・共同調査の学習や、日系の企業や諸機関、ベトナムで活躍する日本人等を通じての学習を実施します。

使用言語

日本語：日本語学科の学生との学習・交流活動（ハノイ外国語大学・ハノイ大学）

※ 英語は、ベトナムの学生との日本語交流に際して、意味の説明に用いたりすると便利です。ベトナムの学生も日本語が母語ではないので、時に英語を交えたりして交流をします。

派遣プログラムについて

この短期留学は「国際交流（ベトナム）」の一部として教員引率のもと実施されます。担当教員（川島高峰准教授）はベトナム国家大学・大学院で客員教授をつとめています。

派遣先・交流大学について

ベトナムの人口はこの4月に1億人突破が見込まれ、首都ハノイは人口833万人（2021年）で現代的な巨大都市です。1981年以来、42年間、経済成長を続け「2050年までに世界で最も高成長を遂げる経済大国」、「GDPの世界順位は第20位」になると予想されています（PwC）。途上国の中では比較的、治安が良い国で日本語を第一外国語（英仏中露日韓独）の一つとしている親日国です。

ベトナム国家大学は教育訓練省大臣が学長を務める特別な大学群でハノイ校、ホーチミン校からなり、ハノイ外国語大学は1955年に創設されました。ハノイ大学は1959年に外国語大学として設立された私立大学です。

事前学習・受け入れプログラムについて

春学期定期試験終了後に事前の集中講義を実施します（出席必須）。6月に受け入れるベトナムからの留学生の学習支援、文化交流プログラムへの参加が履修要件になります。受入で交流したベトナムの学生たちとは9月のハノイ派遣で再会し、共同作業を実施します。

派遣事前学習 5月13日・20日（土）、8月1日（火）・ 和泉キャンパス
2日（水）・3日（木）

ベトナム学生受入 6月5日（月）～6月25日（日） 15時間以上の留学生サポートをすること。

山中湖合宿 6月10日（土）～11日（日） 履修生参加必須（不参加者の履修を認めない）

帰国報告 10月22日（日） 他「国際交流」合同（ホームカミングデー）

※所属キャンパス以外のキャンパスへの交通費は自己負担となります。

単位と評価方法

事前学習、受入時のベトナム学生との交流学習、派遣プログラムへの参加、帰国後の成果報告、レポート作成を合わせて「国際交流」2単位（通年扱い）の単位を付与する。「国際交流」科目は、履修上限単位数に含まれません。

プログラムの費用・助成金について

費用（概算）：※現在調整中。確定後にお知らせします。

ア) 上記の費用に含まれるもの

- ホテル滞在費
- 航空運賃（空港使用料・海外空港税・燃油加算税・出入国税を含む）約11.2万円
- 手配手数料

イ) 上記の費用に含まれないもの

- 現地での食費、交通費、その他 雑費
 - 研修で訪れる観光施設、博物館などでかかる入場料、費用など（30,000程度）
 - 自宅⇄空港の交通費
 - 予防接種（推奨）（10,000円前後）
 - 海外旅行保険（5,000～10,000円）※本学指定の保険に加入必須
- ※この他、6月の受入プログラムの際に、山中湖合宿や観光費用等として10,000円程度かかります。

※参加人数、為替レート、燃油サーチャージにより変動の可能性があります。

※最終的なプログラム費用は、決定次第、お知らせいたします。

※7月上旬（予定）、明治大学が指定する銀行口座へ振り込んでください。振込先口座や締切日は、参加が決定した学生にのみ別途お知らせします。

※ 海外危機管理サービスについては、学部が負担します。

学部助成について（履修者全員）※在学中2回まで

学部から「国際交流事業への実習料助成」（実際の参加費用・渡航費により助成金額が異なる）を受けられます。

派遣予定日程表

月日	予定	宿泊先
8月27日(日)	成田空港出発ロビー集合 ANAのNH-897便(18:30発)利用予定	-
8月28日(月)～9月9日(土)	ベトナム国家大学・ハノイ市内にて研修 ※派遣期間中はベトナムの雨季にあたるため、研修の予定は天候に応じて柔軟に対応します。雨天時には世界遺産タンロン城・市民劇場・女性博物館・軍事歴史博物館などを訪れ、晴天時には市外の世界遺産ハロン・ニンビンノムア洞窟・チャンアン等への研修を予定しています。	ホテル(相部屋)
9月10日(日)	ハノイ深夜発、翌日(11日)早朝に成田到着 ANAのNH-898便(23:35発)利用予定	

引率について

学部教員が出国時を除き引率する。

応募から参加までの流れ

国際交流	1年生	4月3日(月) 午前中	(メディア棟)
ガイダンス	3・4年生	4月4日(火) 13時50分～14時10分	(LTリバティホール)
ガイダンス動画	※近日中に学部ホームページに掲載予定です。		
応募方法	0h-o!Meijiのアンケート一覧にある「国際交流(ベトナム)応募フォーム」から応募してください。		
応募期間	4月3日(月)～4月17日(月) 午前9時30分		
選考方法	応募フォームの回答内容と面接により選考。(2年以上はGPA・TOEIC等も参考にする。)		
面接(対面)	「国際交流(ベトナム)応募フォーム」に面接希望時限を記入すること。 ・4月19日(水) 駿河台キャンパス 10:00～11:00、11:00～12:00 ・4月21日(金) 和泉キャンパス 10:00～11:00、11:00～12:00、13:30～14:30 応募者には改めて0h-o!Meijiをとおして面接集合場所・時間の連絡をします。		
選考結果発表	4月25日(火) 0h-o!Meijiにてお知らせ		
参加申込	合格者のうち、正式に参加を申し込む者は、5月22日(月)17時までに参加申込書・保護者の同意書・パスポートのコピーを情報コミュニケーション学部事務室に提出してください。参加申込書提出後は、キャンセル料金の対象となる場合があるので注意してください。		
履修登録	参加申込書及び保護者同意書を提出した者については、学部事務室で「国際交流」の履修登録を行います。		

その他

- ・政変・大規模災害など不測の事態が生じ、渡航や受け入れが不可能になった場合には、その部分の学習について日本における講義・演習に代える場合があります。
- ・プログラム参加中に写真・ビデオ撮影をします。撮影した画像・映像は、明治大学の広報活動に使用されることがあります。申し込みをした時点で、その旨同意したものとみなします。
- ・次年度募集時に、参加者向け説明会にて報告をお願いすることがあります。
- ・「国際交流」は、派遣先が異なれば在学中複数回履修することができます。また、日程上に明らかな支障がない場合に限り、年間に複数回の履修も可能です。
- ・渡航プログラムで教員が教育実施に著しく差支えがあると判断した学生は強制帰国をさせることができます。

情報コミュニケーション学部
「国際交流」ホームページ

<http://www.meiji.ac.jp/infocom/office/shorttermexchange.html>



※最新の情報については、ホームページから確認してください。

問い合わせ先

情報コミュニケーション学部事務室（和泉・駿河台）

【開室時間】 平日 9 時～11 時 30 分、12 時 30 分～17 時 土曜 9 時～12 時 30 分